

会 議 録

(敬省略)

会 議	平成24年度第1回みのかも定住自立圏構想共生ビジョン懇談会 第1回安心・安全向上WG部会
日 時	平成24年7月9日(月) 19時40分から20時45分まで
場 所	美濃加茂市生涯学習センター201会議室
出 席 者	委員10名 佐合茂樹(社会医療法人 厚生会 木沢記念病院/美濃加茂市) 安藤道弘(特定医療法人 録三会 太田病院/美濃加茂市) 鈴木勝也(可茂消防事務組合/美濃加茂市) 金武政博(坂祝町社会福祉協議会/坂祝町) 加藤 賢(川辺町社会福祉協議会/川辺町) 市原正隆(富加町社会福祉協議会/富加町) 松山有広(七宗町消防団/七宗町) 柘植伴美(八百津町社会福祉協議会/八百津町) 安江兵吾(白川町消防団/白川町) 今井政信(東白川村民生児童委員協議会/東白川村) 事務局:美濃加茂市定住自立圏推進室 坂井嘉己、三品よし子 川辺町総務企画課 馬場啓司 七宗町企画財政課 塚本 誠
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長及び副部会長の選任 ・今年度のWGのあり方 ・福祉サービス従事者スキルアップ支援事業の状況説明 ・平成24年度新規取り組み事業説明 ・みのかも定住自立圏地域力分析ブックについて ・意見交換

事務局	司会(定住自立圏推進室三品よし子)
委員	自己紹介
事務局	部会長及び副部会長の選任について、委員様から立候補またはご推薦をお願いします。
委員	部会長に加藤賢委員、副部会長に安藤道弘委員にお願いしたい。 (承諾)
事務局	今年度のWGのあり方ですが、これまでのように一つの事業を掘り下げていくのではなく、安心・安全向上分野の10事業全体を協議していただきたい。事業の進捗の報告をしながら、それぞれについて、意見やアドバイスをいただき、ビジョンの修正につなげていきたいと考えます。

平成22年度安心・安全向上WG提案「福祉サービス従事者スキルアップ支援事業」についての状況説明。平成24年度から8市町村で事業が進んでいます。平成24年6月18日現在20名に対し支給していると聞いています。

A委員
事務局

20名の資格の内訳はどうか？

確認し回答します。

確認：ヘルパー2級：8名 介護福祉士：11名 ケアマネ：1名

安心・安全向上分野の平成24年度新規取り組み事業は、休日歯科事業、エリアサービスマップ（ホームページ開設）事業です。今後WGで詳細を説明していきます。

みのかも定住自立圏地域力分析ブックについて説明。感想や町の課題等率直な意見をいただきたい。7月30日に分析ブックに基づく研修会を行いますので、ご都合の良い方はご参加ください。

B委員

平成22年度藻谷浩介氏の講演会では、美濃加茂市は活力があると聞いたが、他の地域と比べてどうなのでしょう。不安材料ばかりのように見える。

A委員
F委員

どこも施設をつくり過ぎている。統合できるとよいと思います。

定住自立圏はそれぞれ独立した自治体であり、合併のように施設を統合することは難しいと思う。情報交換や共同できるものは一緒にやっていくとよい。

事務局

定住自立圏の趣旨は、1つの自治体ですべての施設を備えるのではなく、周辺の町村と協力して、弱みを補い強みを生かすことです。施設の統合は難しいこともあるかもしれませんが、不可能ではないと考えます。例えば、美濃加茂市の西中学校の生徒数の増加に伴う校区の見直しを進めており、学校建設費の抑制につながるとよい。

E委員
事務局

安心・安全向上分野の事業の進捗状況はどうですか？

資料を元に簡単に説明。

E委員

事業の詳細が知りたい。ファミサポとはどういうものか、利用者数はどうか？

事務局

子育てを手伝ってほしい人と、手伝いたい人をつなげるしくみです。利用者は月平均50人程と聞いています。

D委員

坂祝の社会福祉協議会ではヘルパーの講習会を実施しています。その受講者が福祉サービス従事者スキルアップ支援事業の申請をするとよい。しかし、今年度受給者が20名とは少ない。圏域出身の他市で福祉について学ぶ学生などを対象にできないか？

事務局
B委員

今のところの制度では、圏域に在住・在勤の方に限られます。

分析ブック社会福祉施設の項目（41頁）の老人保健施設の「入所定員」と「ショート定員」数について、通常「入所定員」に「ショート定員」を含めるが、どういうことか？

事務局 確認し回答します。
確認：数値は岐阜県のHPから引用しています。「ショート定員」は「入所定員」の内数にはなっていません。

A委員 分析ブックに記載されている「保育所」の定義は？
事務局 児童福祉法に基づく保育所のみです。

H委員 事業は圏域で共有できるものですか？それとも補助金をもらうための事業でしょうか？また、懇談会の意見は検討していただけるのでしょうか？

事務局 皆様のご意見はビジョンに取り入れて更新していきたいと考えています。推進本部に伝えPTに確認・指導いたします。

D委員 行政が主体になって取り組まなければ進まない事業もあり、我々だけでは難しい。行政も入って協議した方がよい。

事務局 ご意見は検討していきたいと思いますが、皆様も地元の行政に呼びかけていただければと思います。合併とは違い地域みんなで話し合うことが大切です。どうしたら暮らしやすいまちになるか考えていきましょう。

I委員 つながる事業について、採用された10事業はビジョンのどの事業か、団体の主体の市町村かがわかるようにするとよい。
参考にさせていただきます。

事務局 東白川村は、昨年の水害で陸の孤島になりかけました。災害時に圏域でバックアップしていただくことは可能ですか？
J委員 防災・安全PT会議で、検討してもらうことができると思います。

事務局 町が協定を結んでいない項目に関して実施してほしい場合はどうすればよいでしょうか？
H委員 協定書を変更した上で事業を新設することもできます。

事務局 それでは本日のWG部会協議を終了し閉会とさせていただきます。
お疲れ様でした。